

## 長島町小・中学校 音楽発表会

11月6日、町文化ホールで第8回長島町小・中学校音楽発表会がありました。

発表会には、町内14の小・中学校から児童・生徒600人が参加し、各学校ごとに合唱や合奏などを披露しました。

各校とも練習の成果を発揮し、観賞に訪れた保護者らから拍手喝采を浴びてきました。

午後の部に出演した本浦小学校は、パートごとに野菜の名前を叫び続ける「野菜の気持ち」というヴォイス・リズムを披露。合唱とも異なる不思議なリズムに、観客席からは時折笑い声も聞こえるほどユーモラスな演目で観客を魅了しました。

閉会式直前には、各学校の教職員によるリコーダー三重奏のサプライズ演奏もあり、児童・生徒らが聴き入りました。



↑演奏中、パフォーマンスを見せる鷹巣小学校



↑絶妙なリズムの本浦小学校のヴォイス・リズム

## 長島町総合文化祭

11月9日と10日には、同ホールとB&G体育館で、第8回長島町総合文化祭がありました。

9日の前夜祭では、ホール内の舞台で、町内のバレエや日本舞踊、ダンスなどの団体が多数出演し、卓越した芸を披露しました。

翌10日には、川添健町長が「文化ホールは改修工事を行い、県内でも有数の施設・設備が整つた。今後も大いに活用して、長島の文化を楽しんでほしい」とあいさつしました。

この日は、「第15回ながしま造形美術展」の表彰式なども行われ、入賞した各種団体の代表者らが受賞しました。

式の後、前夜祭に引き続きフランダンスや合唱などの演目が披露されました。

体育館では、盆栽や陶芸、書道などの非芸能部門の作品が展示され、来場者らが観賞に訪れました。

クロス刺しゅうを展示した岩下美保子さん(汐見集落)は「作品は数年かけて製作する。細かい作業で、途中で何度も投げ出していくが、出来上がった時の喜びはひとしおで、言葉にできない」と苦労した作品への思いを話しました。



←ロビー前に飾られた鉢植え



→作品に見る来場者



↑獅子島幼稚園児による踊り